河内長野市教育委員会

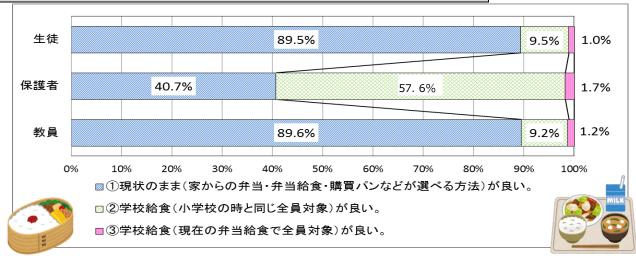
中学校における子どもたちの昼食をよりよいものに!

先月実施いたしました「中学校における昼食についてのアンケート」につきましては、保護者のみなさまに多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。(新1年生保護者のみなさまにも参考に配付しております。)みなさまのご協力のおかげをもちまして、ここに結果をまとめることができました。アンケートの回答とご意見を考察し、今後の中学校における昼食のあり方を検討していきたいと存じます。

また、ここに掲載できなかった質問(家庭弁当を作るときに気をつけていることなど)の結果については、今 月中に市教育委員会教育指導課のホームページに掲載する予定ですのでご覧ください。

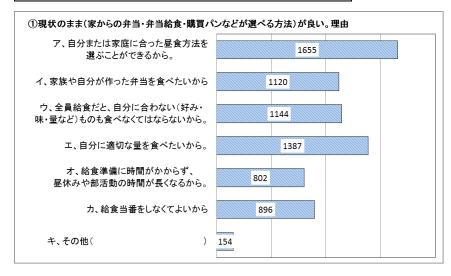
【アンケート配付数】 生徒:2438人 保護者:2438人 教員:177人 【アンケート有効回答数】 生徒:2233人 保護者:1338人 教員:163人

質問丨. 学校の昼食は、どのような方法でとるのが良いと思いますか。



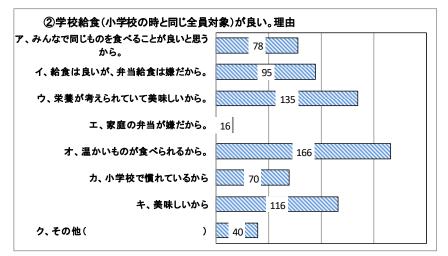
この結果を、<u>平成22年度のアンケート結果と比べてみると、前回は保護者の64.3%が全員対象の学校給食が良いと回答したのに対し、今回は59.3%(57.6%+1.7%)に減少しています。</u>減少した割合と現在弁当給食を注文している割合がほぼ同じであることから、選択制弁当給食を開始し、給食を必要としている一定の家庭の要望に応えられた結果であると考えられます。また、中学生に関しては、<u>前回のアンケートでは7割以上が現状のまま(弁当や購買のパン)という回答でしたが、今回は約9割が現状のまま(弁当・購買のパン・弁当給食の選択制)と回答しています。質問 I の回答を選んだ理由は、以下のとおりです。</u>

質問||. 質問 | の回答を選んだ理由 生徒編



生徒の89.5%が現状のままと回答。一番の

理由は、「自分または家庭に合った方法を選べるから」。次に「自分に適切な量を食べたいから」。その他の理由として、給食を否定する意見と「親の愛情弁当が食べたいから」などの意見が最も多く、「購買のパンが好きだから」や「給食は残食が多いが選択制だと残食がなくてよいから」という理由も数人ありました。また、「アレルギーへの心配から選択制がよい」という理由も数人ありました。



「②小学校と同じ全員給食」を選んだ 9.5%

の生徒の理由の中で一番多いのが、「温かいものが食べられるから」。次に「栄養が考えられていて美味しいから」。その他の理由として、「親の負担軽減」をあげる生徒が最も多く、次に「小学校の給食が良かった」という意見でした。

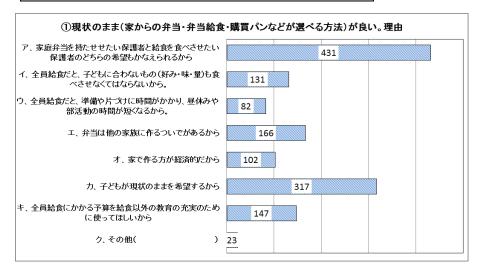
「③現在の弁当給食で全員給食」を選んだ生

徒は1%の22人。一番多かった理由は、「準

みんなで同じものを食べることが良いと思うから」が11人、「栄養が考えられているから」が9人で、「家庭弁当は大変なので給食にしたいけれど、小学校と同じ給食方法は嫌だから」という理由が8人という結果でした。



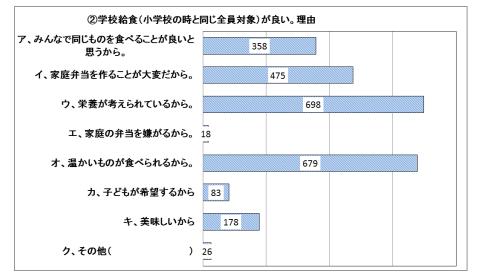
質問!|. 質問 | の回答を選んだ理由 保護者編



「①現状のままの選択制」を選んだ保護

者の理由の1位は、選択制ならば、「弁当を持たせたい保護者と給食を望む保護者のどちらの希望もかなうから」。続いて「子どもが現状を希望するから」という理由です。その他では、「今しかできない弁当づくりをしたい」「障がいの状況により好むものが少ないから」「食べることくらいは自由にさせてあげたいから」「子どもが喜ぶので」「弁当をつくる親の喜びを奪わないでほしいから」「言葉の代わりに子ども

を応援する1つの手段と考えているから」「子どもが感謝の気持ちを表してくれるから」「未納問題があるから」などがありました。



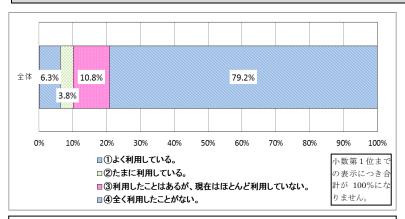
「②小学校の時と同じ全員対象の給食」

を選んだ保護者の理由で一番多かったのは、「栄養が考えられているから」。次は、「温かいものが食べられるから」。そして、「家庭弁当を作ることが大変だから」。その他では、「皆で食べる事で和と絆が生まれる」「食中毒が心配」「野菜など苦手なものを食べる機会がえられる」「義務教育の間は当然、食育の面からも大切」「家からの弁当も材料費がかかる」などの回答がありました。

「③現在の弁当給食で全員対象の給食」

を選んだ保護者は、23人(1.7%)。一番の理由は、「準備に時間がかからず、みんなで同じものを食べることが良いと思うから」(17人)、次に、「栄養が考えられていて美味しいから」(16人)、そして、小学校の全員給食を選んだ保護者と同じく、「家庭弁当を作ることが大変だから」(5人)という結果でした。

Ⅲ-(1) これまでの弁当給食の利用状況(保護者の回答)



④全く利用したことがない 79.2%

理由・・・家の弁当、または購買のパンの方がいいからと子どもが言うから。 1か月前からの申し込みがしにくいから。

①よく利用している 6.3%

理由・・・家で作ることが大変、負担軽減のため。 栄養のバランスがよいと思うから。 毎日違うものが食べられるから。

②たまに利用している 3.8%

理由・・・弁当作りの負担を軽減したいから。 子どもが好むメニューの時があるから。 家で作れない時があるから。

③利用経験あるが現在はほとんど利用していない 10.8%

理由・・・冷たくておいしくないと子どもが言うから。 家の弁当、購買のパンの方がいいと子どもが 言うから。

1か月前からの申し込みがしにくいから。

生徒のみなさんの自由記述による意見



- ■弁当給食を冷たいものから、温かいものにしてください。温めると利用者が増えると思う。
- ■弁当給食の必要な日だけ申し込めるのはいいと思うけど、今の弁当給食は冷たくて、少し考え直したほうがいいと思う。少しでもあたたかい物を出すとか、おかわりできるとか。

(弁当給食に対して、「温めてほしい」など同様の意見が 100 名以上ありました。)

- ■現状は、自由でいいと思います。みんなが、たべたいものをたべたらいいと思います。
- ■きゅうしょく、めっちゃ大好きです。小学校の時、毎日お昼ごはんが楽しみでした。また食べたいです。
- ■給食は給食でも献立を変えたA弁当とB弁当とか日替り、週替り、月替り弁当とかあったら楽しそう!でも…それも大変ですね…。すみません…。
- ■給食は味も薄いし、冷たいし、おいしくないから絶対弁当が良い。きらいなものが出て、残したら食品ロスが増える。栄養管理は各家庭ですればいいと思う。
- ■弁当給食だと全員が同じ献立だからつまらない。家からのお弁当だと開ける時の楽しみがあるし、友達とのおかず交換ができる。それに小中で給食だと、食材購入のお金がよけいにかかる。
- ■弁当最高。 ■お弁当が一番。 ■お父さんの弁当がおいしい。 ■給食の牛乳をやめてほしい。
- ■家のお弁当は温かいし、量もえんりょなく食べられるので、このままがいいです。
- ■中学校を給食にするよりも、小学校の給食のメニューをもっとごうかにしてあげてほしい。小学校のデザートとか年々しょぼくなっていってるから。
- ■いままでおいしい給食を作ってくださって、本当にありがとうございました。

保護者のみなさまの自由記述による意見

- ■毎日しんどくても子どものためのお弁当作りは頑張れます。ただ、朝、急にお弁当が作れない時に困るので、購買が毎日あると助かります。
- ■給食を強制されるのは、私自身も胃腸が弱くてとてもきょうふでしかなかったです。食べることくらい、自由に楽しくさせてください。お願いします。現状のまま(選択制)を強く望みます。
- ■小学校の時の様な、給食を提供して欲しいです。中学の弁当給食は冷たくて美味しくないと評判です。この時代、共働きが当たり前なので、子どもに安心して満足出来る給食の環境を切望します。(同様の意見多数あり)
- ■家のお弁当だと、やはり栄養のバランスが偏ってしまいます。学年の中には年中パンの子もいるようで、成長期の子どもなのに気になります。小学校と同じ様に全員給食にすればそういう子もいなくなると思います。又、お弁当が冷たいと聞きますが、どのぐらい冷たいのか、保護者にも試食会を開いてほしいです。義務教育の期間は、食事面でもサポートお願いします。バランスのとれた食生活が健全な子どもの成長につながると思います。

- ■我が家は3人の子ども全員が、給食弁当でお世話になってきました。現在の選択制の維持に賛成です。中学校は全員給食にしなくて良いと思います。食べる量に個人差が大きい時で、残食もたくさん出ることが予想され、もったいないです。(小学校でも残食の問題はあるのに)そして何より施設や給食配膳の整備や人件費を捻出できるような市の財政状況ではないのに、実施にふみきってしまってはいけないと思います。大きな赤字財政を将来に残してしまってはだめだと思います。
- ■家庭の事情でお弁当を作れない家もあると思うので、皆一律で給食が良いと思います。子供は小学校の給食とても喜んでいました。
- ■お弁当は美味しくても不味くても親子のコミュニケーションもとれます。長い人生3年くらい親の弁当を食べる機会があってもいいのでは?全員給食にする意味がありますか?
- ■利用が1ヶ月前の事前申込は、使いづらいです。
- ■みんなの希望がかなえられるので、現状のままでいいけれど、弁当給食をもう少し改善してあげてほしい。
- ■弁当給食にするなら、しっかり弁当風に作って欲しい。温かいものを作るなら、温かく提供してあげて欲しい。
- ■学校は学校の責任を、保護者は子どもに栄養も考えた弁当を作るくらいの責任は担うべきだと思っています。ただ、それが可能でないお子さんにもより良い弁当が提供できるよう美味しい弁当給食になればと感じています。

本市の給食は、保護者と教員で構成されている給食理事会がそれぞれの役割を持ち、納入業者選定から、 物資の購入、献立まで、各委員会を開いて決定する方式で、保護者の意見が反映されております。今後も、 より安全で安心なものとなるよう実施していきます。

「現行の選択制中学校給食」と「小学校と同じセンター方式による全員給食」との比較

現行のセンター方式による 小学生全員給食と中学生選択制給食

約1億8,000万円

1年間の 維持管理経費

配膳室の整備 食器追加等にかかる費用

内訳 調理委託料 約8,100万円 光熱水費 約3,200万円

人件費 約4,000万円 その他経費 約2,700万円

0円

試算ですの で、前後し ます。 センター方式による 小中学生全員給食の試算

約2億4,000万円

内訳調理委託料約1億2,000万円光熱水費約4,500万円人件費約4,800万円その他経費約2,700万円

約4億円前後(試算)

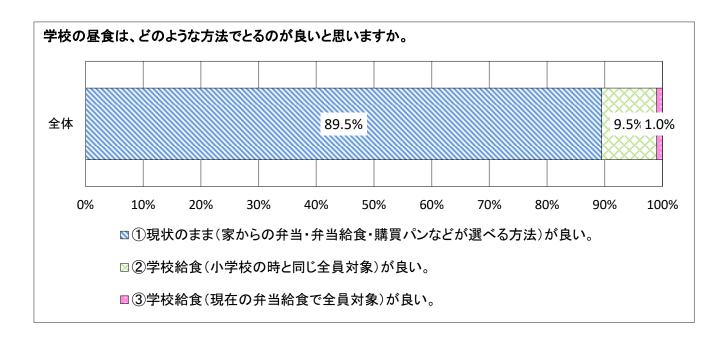
内訳 中学校配膳室整備費 約3.5億円 食器追加・搬送用車両およびコンテ ナ増強費用 約0.5億円

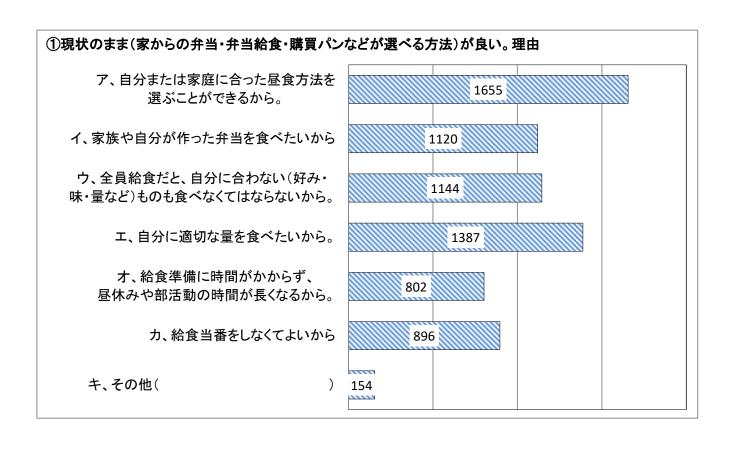
今回のアンケート結果は、平成22年時のものと比べ、大きな変化のないものとなりました。しかしながら、現在の選択制の弁当給食については、衛生管理上の「冷たさ」、「申し込みの不便さ」などへの改善を求めるご意見もいただきました。「冷たさ」への改善としては、2学期頃からご飯を少しでも温かい状態で提供する準備をすすめております。また、「申し込みの不便さ」については、食材調達のための期間確保や安価に食材を購入するなどの観点から、現時点での改善は難しい状況です。

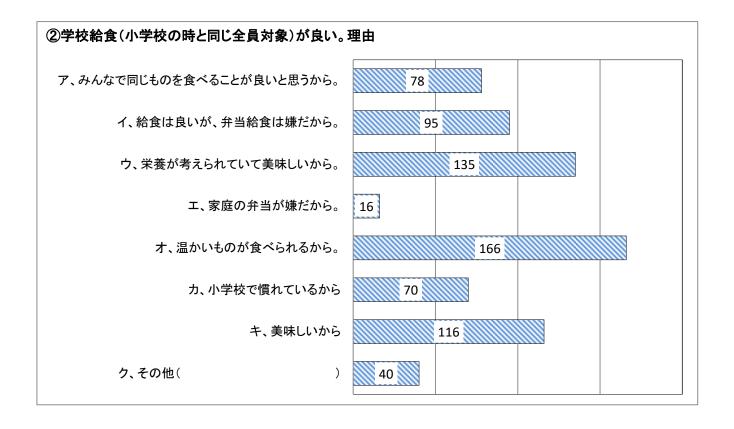
今回、中学生のみなさんの思いや、保護者の方々のご意見をたくさんいただくことができました。この結果をもとに、 今後、教育委員会において、中学校におけるよりよい昼食のあり方について、検討していきます。

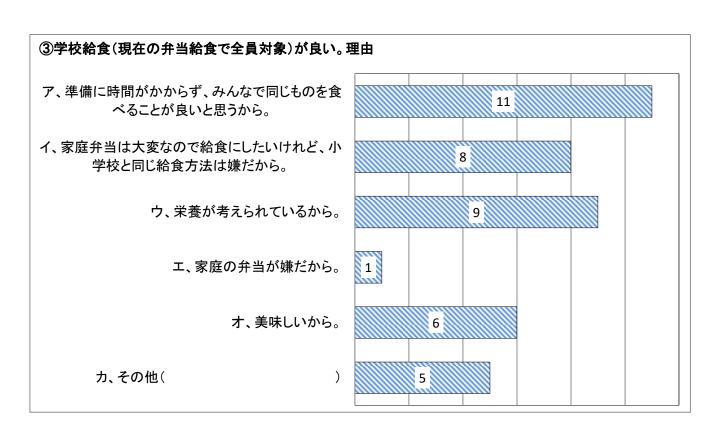
中学校給食アンケート結果

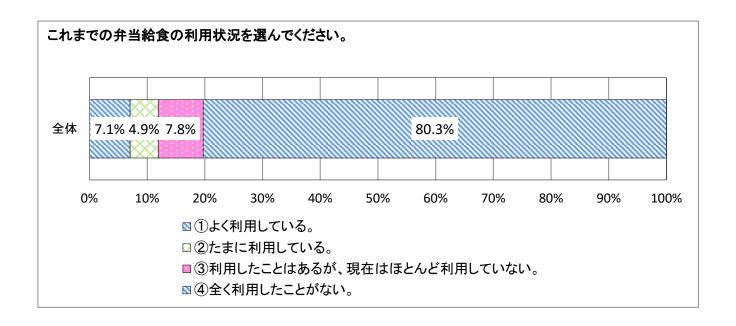
【対象:生徒】

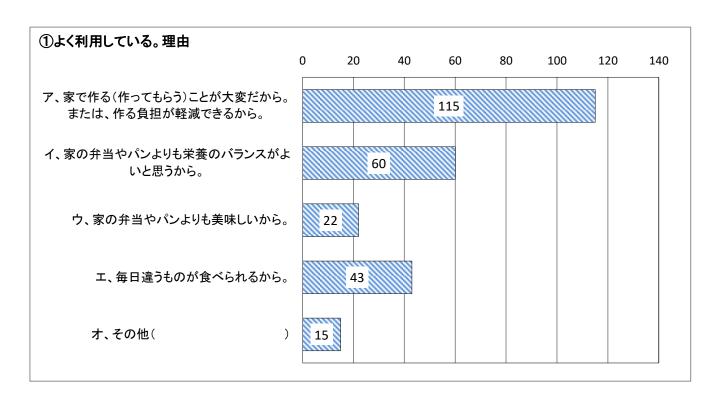


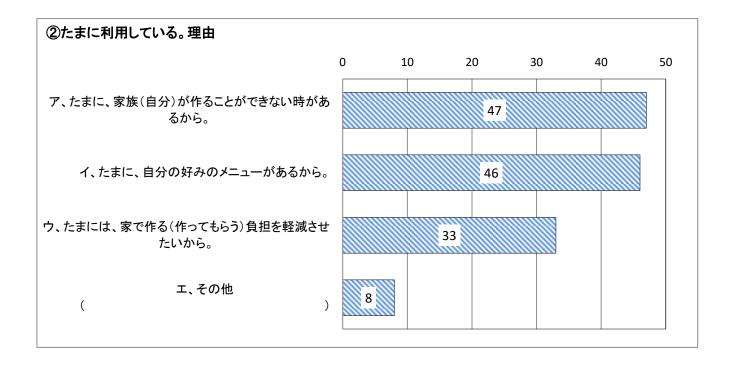


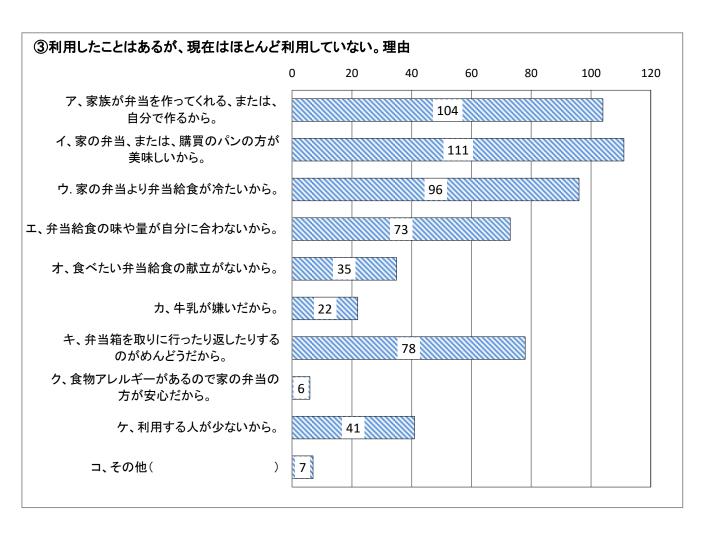


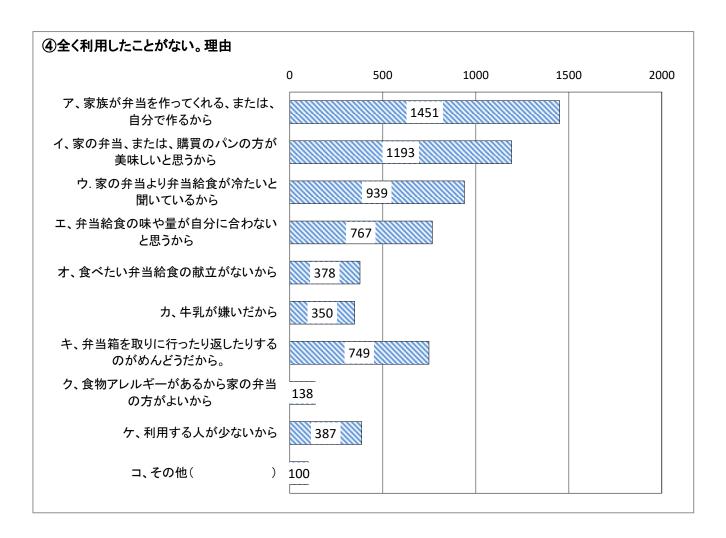












【対象:保護者】

